

ELECOM

Bluetooth Ver.4.0 Class2

車載用Bluetooth オーディオレシーバー

取扱説明書

Vo.1

LBT-ACR02HFシリーズ

※この取扱説明書では、特に断りの無い限りは製品名を代表して「LBT-ACR02HF」と表記しています。各シリーズの違いはパッケージのみで、動作は共通です。

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書はBluetooth オーディオレシーバーの使用方法や、安全に取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。また、本書をいつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

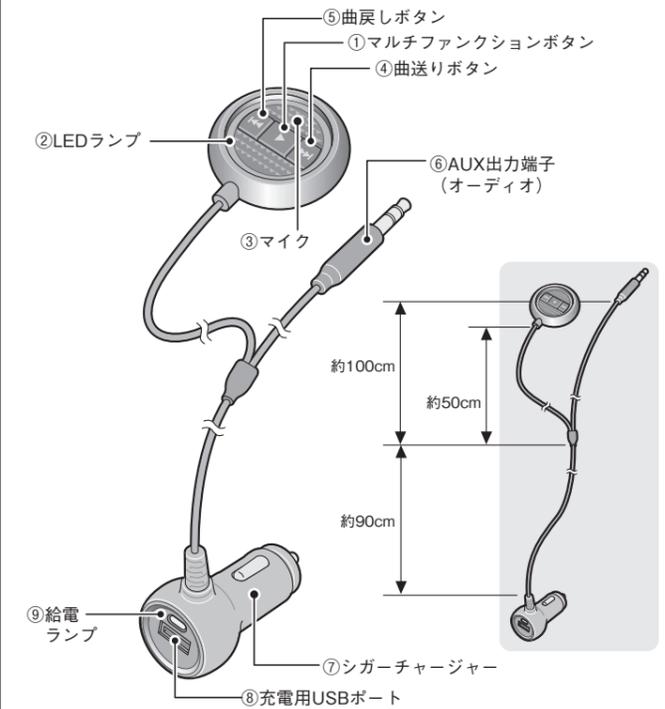
接続のときに必要な情報です

- 携帯電話やスマートフォンなどから検索するときの本製品の名称 **LBT-ACR02HF**
- 入力求められる際に必要なパスキー **0000(ゼロ4つ)**

※パスキーはBluetooth2.1以降の規格の機器と接続する場合は省略できる場合があります。

各部の名称とはたらき

①マルチファンクションボタン	ペアリング、再生/一時停止に使うボタンです。また、電話の受ける、切る操作やリダイヤルにも使用します。
②LED ランプ	電源やペアリングの状態を示す赤、青2色のLED ランプです。
③マイク	ハンズフリープロファイル/ヘッドセットプロファイルで接続時に通話するためのマイクです。
④曲送りボタン	音楽再生中の曲送りに使用します。
⑤曲戻しボタン	音楽再生中の曲戻しに使用します。
⑥ AUX 出力端子 (オーディオ)	カーステレオの AUX 入力端子に接続する端子です。
⑦シガーチャージャー	車のシガーソケットに接続し、本製品に給電します。電源が入るとシガーチャージャーのLED ランプが点灯します。
⑧充電用 USB ポート	充電用の USB ポートです。充電用 USB ケーブルは付属しません。スマートフォンなどに付属の充電用 USB ケーブルをお使いください。
⑨給電ランプ	本製品のシガーチャージャーを車のシガーソケットに接続し、給電されると点灯します。



※本製品の使用には、AUX入力端子(オーディオ)搭載のカーオーディオが必要です。

■主要操作一覧

機能・状態	マルチファンクションボタンの操作	LED ランプの状態
電源オン※	—	青色と赤色で約1秒点灯
ペアリングモード	電源がオンのときに3秒以上長押し	赤色⇄青色で交互に点滅
待機状態 (未接続)	—	青色でゆるやかに点滅(2秒ごとに1秒点灯)
接続	—	青色ですばやく点滅(2秒ごとに0.5秒点灯)
音楽再生中	—	2秒ごとに2回点滅
電話を受ける/切る	電話着信時、通話中に1回押す	—
音声コマンド	短く2回押す	—

※シガーソケットからの給電で自動的に電源がオンになります。
※接続機器が、音声コマンド機能に対応している必要があります。iPhoneでは、Siriを呼び出せます。Android端末では、ボイスダイヤル、Google Nowなどを呼び出せます。

本製品の使い方

本製品を設置する

本製品は、シガーチャージャーを車のシガーソケットに接続、AUXオーディオ出力端子をカーステレオのAUX入力端子に接続して使用します。

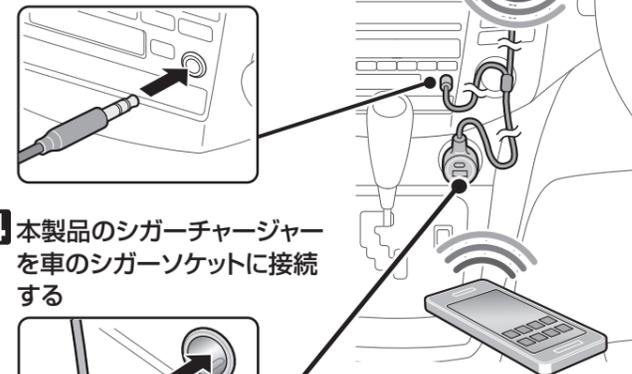
❗ 本製品は、カーオーディオのAUX入力端子に接続して使用します。AUX入力端子がないカーステレオでは使用できません。

1 レシーバー本体裏面の両面テープ保護シートを剥がす

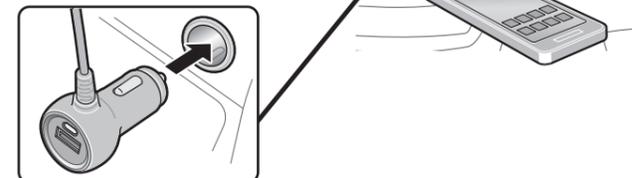
2 レシーバー本体を車のコンソールに取り付ける

レシーバー本体をコンソールの適切な位置に取り付けます。

3 AUXオーディオ出力端子をカーステレオのAUX端子に接続する



4 本製品のシガーチャージャーを車のシガーソケットに接続する

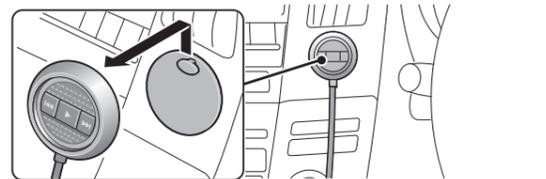


本製品は、シガーソケットへの給電に連動して電源がオン/オフになります。

■設置したレシーバー本体を取り外すには

レシーバー本体の背面には、設置用台座が取り付けられています。車に設置するときは、設置用台座裏面の両面テープでコンソールに接着します。設置後、通話するときやボタン操作をするときなど、必要に応じて設置用台座からレシーバーだけを取り外して使用できます。

レシーバーを上方向に引き上げて取り外します。



ペアリング (機器への初期登録) の方法

本製品をお手持ちの携帯電話やスマートフォンで使用するためには、お手持ちの機器とペアリング(本製品を機器に初期登録する操作)を行なう必要があります。ご使用になる接続先機器側の操作については、別紙「**簡単接続ガイド**」をご覧ください。お手持ちの携帯電話やスマートフォンの取扱説明書をお読みください。

1 本製品をペアリングモードにする

本製品の電源がオンの状態からマルチファンクションボタンを3秒以上長押しして、ペアリングモードにします。LEDランプが赤⇄青交互に点滅し、ペアリングモードになります。

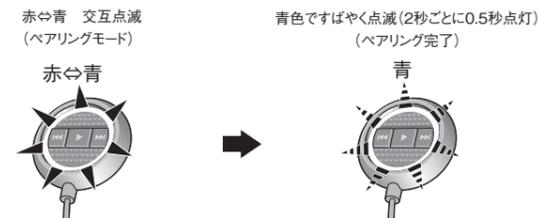
- 意図しない機器と接続されてしまう場合は、その機器の電源を切ってからやり直してください。
- すでにペアリング済みの機器が周囲にある場合は、LEDが青色に点滅したらボタンから手を離してください。機器側の自動再接続設定や、信頼設定機能が有効になっている場合は、その機器と自動的に再接続します。
- ペアリングしたい機器によっては、あらかじめ機器側で「LBT-ACR02HFからの通信を許可する操作」が必要です。

2 接続先機器から本製品 (LBT-ACR02HF) を検索

ペアリングしたい機器(携帯電話や携帯型オーディオプレーヤー)から、本製品を検索します。検索方法はご使用の機器によって異なります。接続先機器側の操作については、別紙「**簡単接続ガイド**」をご覧ください。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みください。

3 接続先機器に本製品 (LBT-ACR02HF) を登録

携帯電話や携帯型オーディオプレーヤーから本製品が見つかったら、デバイス名「LBT-ACR02HF」が検索画面上に表示されますので、選択して登録します。LEDランプが青色のすばやく点滅(2秒ごとに0.5秒点灯)に変わると、ペアリングの完了です。

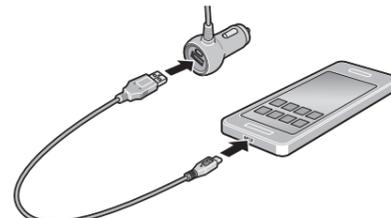


※赤色で点滅している場合、接続されていません。再度ペアリングを試みてください。

- パスキーの入力を促すメッセージが表示された場合は、「0000」(ゼロ4つ)と入力します。機器によっては、パスキーを入力しなくても登録が完了する場合があります。
- 機器によって、ペアリング後に「接続」操作が必要な場合があります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をしてください。
- ペアリング情報は8台まで記憶できます。9台目を登録した場合は、古い情報から順番に削除されます。削除された機器と再接続する場合は、再度ペアリングが必要です。
- ペアリング先の機器の設定状態などの原因でペアリングが完了しない場合は、いったん電源を切ってやり直してください。

USB機器の充電

本製品では、スマートフォンやオーディオプレーヤーなど、USB機器の充電ができます。本製品(シガーチャージャー)の充電用USBポートに接続して充電します。



充電用USBケーブルは付属しません。スマートフォンなどに付属の充電用USBケーブルをお使いください。

基本操作

本製品とA2DP対応の携帯電話、携帯音楽プレーヤーを接続し、音楽を再生すると、プレーヤーの音声を本製品のAUX出力端子から出力することができます。また、AVRCP(リモコン機能)に対応した機器との接続ならば、本製品からプレーヤーの操作を行うことができます。

- 本製品は、SBC/AACのコーデックに対応しています。接続されるコーデックは、接続先の対応状況によって自動的に選択されます。
- リモコン機能操作は、接続する機器や使用する音楽プレーヤーのアプリケーションによって動作しないことや、動作が異なる場合があります。

カーステレオの設定

カーステレオの設定を、AUX出力(外部入力信号が車のスピーカーから出力できるモード)に設定します。カーステレオのAUX入力に接続した本製品の音声がカースピーカーから出力できます。

※カーステレオ側の設定変更に関しては、カーステレオの取扱説明書を参照してください。

電源のオン/オフ

本製品は、車からの給電で自動的に電源がオンになります。電源をオンにする操作は不要です。車からの給電がなくなると、自動的にオフになります。電源がオンになると、起動のステップトーンが鳴ります。その後しばらくするとペアリング済みの機器と接続されます。(トーン音が数回鳴ります)

- ペアリング済みの機器と自動的に再接続されない場合は、マルチファンクションボタンを押すか、接続した機器側から再接続を試みてください。
- 接続先の機器との通信が途切れるなど接続が解除されると、待機モードに移行します。

音楽を聴く

本製品はA2DP(オーディオプロファイル)に対応しているため、接続した携帯電話やスマートフォンの音楽やスマートフォンのナビ音声等を聴くことができます。

■再生/一時停止

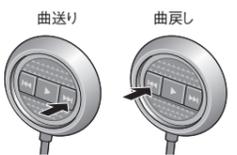
再生中にマルチファンクションボタンを押すと、「AVRCPプロファイル」に対応した機器とペアリングしている場合に、接続先の音楽を一時停止します。もう一度マルチファンクションボタンを押すと、音楽の再生に戻ります。



■曲送り/曲戻し

音楽再生中に曲送り/曲戻しボタンを長押しします。曲送りボタン: 曲送り ▶▶
曲戻しボタン: 曲戻し ◀◀

※接続先の機器により機能しない場合があります。



❗ 本製品には、音量調整の機能がありません。接続する機器側やカーステレオ側で音量調整を行ってください。

携帯電話などで通話する

本製品のマイクはマルチファンクションボタンの下部に搭載されています。通話の音声は通話相手に伝わりにくい場合は、レシーバー本体に口元を近づけてお使いください。

- ❗
- 安全上の問題があるため、車を停車させた後にレシーバーを取り外すようにしてください。
- 以下に説明する機能は、ヘッドセットプロファイル(HSP)およびハンズフリープロファイル(HFP)でペアリングしたときのみ利用できます。
- 携帯電話の仕様によっては、以下に説明する本製品の操作に対する携帯電話の動作が異なる場合があります。

■電話を受ける

接続したカーステレオから着信音が聞こえたら、マルチファンクションボタンを1回押します。※携帯電話の仕様上、着信メロディが設定できない場合があります。

■電話を切る

通話状態で、マルチファンクションボタンを1回押します。

■音声コマンド機能呼び出す

音声コマンド機能に対応したスマートフォンと接続の際は、マルチファンクションボタンを短く2回押すと、音声コマンド機能呼び出すことができます。※接続機器が、音声コマンド機能に対応している必要があります。iPhoneでは、Siriを呼び出せます。Android端末では、ボイスダイヤル、Google Nowなどを呼び出せます。※呼び出される機能はスマートフォンのモデルによって異なります。

■発信する

任意の相手先に発信する場合は、ご使用の携帯電話側で発信操作を行い、その後出力先を切り替えます。※リダイヤル機能はありません。

<操作例>

種類	操作方法
iPhoneの場合	発信後→音声出力先に本製品(LBT-ACR02HF)を選択します。
Androidの場合	発信後に画面内の「Bluetooth」ボタンを押す。
docomoの場合	発信後に「通話」ボタンを長押しする。
auの場合	携帯電話側で発信操作後、携帯電話の「EZ」ボタンを押す。
Softbankの場合	機種またはモデルによって操作方法が異なります。ご使用の機器の取扱説明書を参照してください。

※発信後の切り替え方法については、接続した携帯電話に依存します。上記の方法で切り替えができない場合は携帯電話のメーカーに相談、または携帯電話の取扱説明書をご確認ください。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには以下の物が含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。

- レシーバー本体 1台
- 設置用台座 (本体に装着済み) 1個
- 取扱説明書、保証書 (本書) 1部
- 簡単接続ガイド 1部

基本仕様

製品型番 (デバイス名)	LBT-ACR02HF (LBT-ACR02HF)
通信方式	Bluetooth Ver. 4.0 準拠
キャリア周波数	2.4GHz 帯
変調方式	FHSS (周波数ホッピング方式スペクトラム拡散)
最大通信距離	最大半径 10m (障害物がない場合) Class2 ※ 1
対応プロファイル	HSP/HFP (ハンズフリー通話機能) A2DP (音楽機能)、AVRCP (リモートコントロール機能)
対応コーデック	SBC/AAC (自動選択)、SCMS-T 対応
AUX出力端子 (オーディオ)	φ 3.5mm ステレオミニジャック (AUX 接続用)
最大登録台数	8 台
環境条件	動作時温度 / 湿度 5℃～35℃/20%～80% (ただし結露なきこと) <p>保管時温度 / 湿度 -0℃～50℃/10%～80% (ただし結露なきこと)</p>
外形寸法	本体： <ul style="list-style-type: none">約 41 × 41 × 15.4mm シガー部： <ul style="list-style-type: none">約 55.6 × 30.2 × 30.2mm ケーブル長： <ul style="list-style-type: none">約 140cm (本体・シガーチャージャー間) 約 190cm (シガーチャージャー・音声出力端子間)
質量	約 50 g
保証期間	1 年間

※1 距離は、通信するBluetooth機器の性能やそれぞれのバッテリー残量、周囲の環境に依存します。

■シガーチャージャー

定格入力電圧	DC+12V
定格出力電圧 / 電流	5V/2400mA
動作時環境条件	温度 5℃～35℃ / 湿度：20%～80% (ただし結露なきこと)

!	<ul style="list-style-type: none">2.4GHz帯を使用する無線LAN(IEEE802.11 b/g/n)との併用は、電波干渉の発生により利用できない場合があります。 本製品に対して、すべてのBluetooth機器の動作を保証するものではありません。 走行中に製品の設定、操作をしないでください。 運転中にスマートフォンや音楽プレーヤーの操作をしないでください。
----------------	--

!	<ul style="list-style-type: none">2.4GHz帯を使用する無線LAN(IEEE802.11 b/g/n)との併用は、電波干渉の発生により利用できない場合があります。 本製品に対して、すべてのBluetooth機器の動作を保証するものではありません。 走行中に製品の設定、操作をしないでください。 運転中にスマートフォンや音楽プレーヤーの操作をしないでください。
----------------	--

取り扱い上の注意

■正しくお使いいただく前に

本製品を正しくお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

!	警告 ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。
----------------	---

- 車の運転中には操作しないでください**

車の運転中には本製品を操作しないでください。

⊘

- 万一、異常が発生したときは**

本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切ってください。その後は本製品をご使用にならず、販売店にご相談ください。

→☑

- 高温のまま放置しないでください**

本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

☀☂☔

- 着信音量の設定には十分気をつけてください**

携帯電話と接続して使用しているときに、着信音に驚いて事故の原因となったり、心臓に影響を与える恐れがあります。

!

- 分解しないでください**

本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。

⚠🔧

- 接続に使用するコードを傷つけないでください**

火災や断線の原因となります。

🔌📦

- 万一、本製品から異臭や煙が出たときは、直ちに使用を中止してください**

電源を切りシガープラグをシガーソケットから抜いてください。その後は本製品を使用にならず、販売店にご相談ください。

!

!	注意 ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を負う恐れがある項目です。
----------------	---

- 屋外で使用する際は、周りの安全に十分に注意してご使用ください**

屋外で使用する際は、周りの状況がわかるように音量を適度に調整してご使用ください。また、交通量の多い道路など安全に注意が必要な場所での使用は避けてください。

!🚫

- 水気の多い場所での使用／保管はしないでください**

本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。

☔☂

- 小さなお子様の手の届くところに保管しないでください**

誤飲など思わぬ事故を招く場合があります。

!

- 本体は精密な電子機器のため衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などででの使用・保管は避けてください**

- 車載機器と電波干渉が起こる場合は使用しないでください**

ご使用の車により、まれに車載機器と間で電波干渉が起こる場合があります。そのような場合は、本製品の使用を中止してください。

⊘⊘

- 充電中は、本製品およびUSB充電ケーブルの周りに物を置かないでください**

発熱、発火、火災、やけどの原因となります。

⊘⊘

- ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください**

本製品は、タブレットPCやスマートフォンなどと無線通信による使用が可能ですが、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。

⊘⊘

- 日本国以外では使用しないでください**

この装置は日本国内専用です。国外では独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねますのでご注意ください。

⊘⊘

- シガーソケットの形状をご確認ください。**

外国産車や一部の国産車では、本製品とシガーソケットの形状が適合しない場合がありますので、ご注意ください。

⊘⊘

!	その他：こんなことにも注意してください <ul style="list-style-type: none">過度の衝撃や振動の加わる場所、高温・多湿の場所、直射日光が長時間当たる場所での使用、保管は避けてください。 本製品は精密機器です。落としたり、強い衝撃を加えないでください。 温度、湿度の特に高い場所(自動車のダッシュボードや、暖房器具の近くなど)や直射日光が長時間あたる場所、静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。 本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。 シガーソケット付近に段差などがあり、本製品を十分に差し込めない場合、市販の分配/延長ソケットをお買い求めください。 シガーソケット内のごみや、汚れは、本製品の動作不安定や故障の原因となります。汚れを取り除いてから使用してください。 車種によっては、キーを抜いても、シガーソケットから電源が供給され、バッテリー上がりの原因となる場合があります。ご使用の車がこのタイプの場合、車から離れた際は、必ず本製品をシガーソケットから取り外しておいてください。
----------------	--

!	使用上の注意 <ul style="list-style-type: none">本製品を取り付けたことによる、車両や車載品の故障、事故等の付随的損害について、弊社はいっさいその責任を負いません。 製品の動作を確かめるために、急ブレーキなどの危険運転はお止めください。
----------------	--

!	電波に関する注意事項 <p>この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。</p> <ul style="list-style-type: none">この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえ、エレコムAVDサポートセンターにご相談いただき、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、エレコムAVDサポートセンターまでお問合せください。
----------------	---

!	困ったときは・・・
!	基本操作、ペアリング時
!	電源が入らない <div>接続したシガーチャージャーのLEDランプが点灯しているかを確認してください。消灯している場合は給電されていません。シガーソケット内が汚れている場合は、接続が確保されるようにシガーチャージャーを回し、通電が回復されるか試みてください。</div>
!	Bluetooth搭載機器とペアリングできない <div>①接続先機器側のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。ペアリングモードが時間切れのため終わっている場合は、再度ペアリングモードにして設定する必要があります。</div> <div>②ご使用の機器が本製品のプロファイルに対応しているかを確認してください。</div>

携帯電話利用時

着メロ/着信音が聞こえない

着メロが設定されていても、カーオーディオからは通常の呼び出し音が聞こえます。携帯電話に設定した着メロは利用できません。また、携帯電話の機種によってはBluetooth設定の「ハンズフリー着信鳴動」を鳴らすように設定(「接続相手も鳴動」などに設定)する必要があります。

着信時にマルチファンクションボタンを押しても通話できない

一部の携帯電話では、着信時に本製品のマルチファンクションボタンを数回押さないと通話を開始できない場合があります。マルチファンクションボタンを1回だけ押しでも通話できないときは、数回押ししてみてください。また、携帯電話側で「ハンズフリー」や「ヘッドセット」のいずれかで接続するように選択肢が表示された場合は、「ハンズフリー」で接続をしなければ、マルチファンクションボタンを押しても着信が取れない場合があります。登録時にこのような選択肢が表示された場合は「ハンズフリー」で接続をするようにしてください。

着信前に留守番転送されてしまう

着信から留守番電話サービスに転送するまでの時間が短く設定されていると、本製品に音声が転送される前に留守番転送されてしまいます。このような場合は、留守番電話サービスへの転送時間を長めに設定してください。

通話相手に自分の声が聞こえない

一部の携帯電話では、レシーバーのマイク入力が有効になるように手動で設定する必要がある機種があります。マイク入力が無効になっていると、レシーバーのマイクからの音声が通話相手に聞こえません。

また、レシーバーのマイクを口元に近づけて通話してください。

ユーザーサポートについて

■製品に関するお問い合わせ

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また国外での使用、国外からの問い合わせにはサポートを行っておりません。This product is for domestic use only. No technical support is available in foreign languages other than Japanese.

よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアルなどをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。

<p>【よくあるご質問とその回答】</p> <p>www.elecom.co.jp/support</p> <p>こちらから「製品Q&A」をご覧ください。</p> <p>【お電話・FAXによるお問い合わせ(ナビダイヤル)】</p> <p>エレコムAVDサポートセンター</p> <p>TEL :0570-022-022</p> <p>FAX :0570-033-034</p> <p>【受付時間】</p> <p>月～土 10:00～19:00 ※夏期、年末年始、特定休業日を除く(祝日営業)</p>

<p>ホームページでも詳細な接続手順を確認できます。</p> <p>「えれさぼ」で検索してください。</p>	 <p>各機種のとの設定方法を紹介します!</p> <p>🔍 えれさぼ 🔍</p>
---	--

お問い合わせの前に、次の内容をご留意ください。

- 弊社製品の型番
- ご利用の携帯電話、スマートフォン、タブレットなどの型番
- ご利用の車種
- ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと)
- ※可能なかぎり、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

保証規程

1.保証期間

販売店発行のレシートまたは保証シールに記載されている購入日より1年間、本製品を本保証規定に従い無償修理することを保証いたします。

2.保証対象

保証対象は本製品の本体部分のみとさせていただきます、ソフトウェア、その他の添付物は保証の対象とはなりません。

3.保証内容

本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証規定に記載された内容に基づき、無償修理または交換を致します。

4.適用の除外

- 保証期間内であっても、以下の場合には保証対象外となります。
 - 故障した本製品をご提出いただけない場合。
 - ご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
 - レシートまたは保証シールの所定事項(製品名、シリアルナンバー、その他)の未記入、あるいは変更がおこなわれている場合。
 - お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。
 - 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
 - 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - 本製品のソフトウェア(ファームウェア、ドライバ他)のアップデート作業によって生じた故障、障害。
 - 本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法、および注意書に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
 - 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - 一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 - その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

5.免責

- データを取り扱う際にはバックアップを必ず取って下さい。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損等については一切保証いたしません。
- 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
- 本製品に関して弊社が追う責任は、債務不履行および不法行為その他の理由の如何にかかわらず、本製品の購入代金を限度とします。

6.その他

- レシートまたは保証シールの再発行は行いません。
- 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
- 製品修理にかかる付帯費用(運賃、設置工事費、人件費)については、弊社は一切の費用負担をおこないません。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受け渡しの確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
- 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。

7.有効範囲

本保証規定に基づく保証は日本国内においてのみ有効です。

<p>個人情報の取り扱いについて</p> <p>ユーザー登録・修正依頼・製品に関するお問い合わせなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上・アンケート調査等、これらの目的のための関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関・行政機関から法的義務を伴う開示要求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は細心の注意を払って管理いたしますので、ご安心ください。</p>
--

ELECOM

保証書

<p>製品名</p> <p><input type="checkbox"/> LBT-ACR02HFシリーズ</p>	<p>★シリアルNo.(製品本体に記載)</p>	<p>保証期間</p> <p>ご購入日から 1年間</p>
<p>★お客様ご記入欄</p>		
<p>フリガナ</p> <p>-----</p> <p>お名前</p>		
<p>ご住所 〒</p>		
<p>TEL () -</p>		

<p>☆ご購入日</p> <p>ご住所・店名・TEL・ご担当者名</p>
<p>☆ご販売店様へ</p> <p>お客様へ商品をお渡しするときは、必ず☆印の欄に所定事項をご記入ください。記入漏れがありすと、保証期間内でも無償修理が受けられませんのでご注意ください。</p>

※お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、保証書に記載された期間、規程のもとに修理を致します。修理をご依頼の場合は、必ず本保証書を添付してください。また、保証書の再発行は行いませんので、紛失しないように大切に保管してください。★印の欄は、お客様にご記入いただくものです。☆の欄は、販売店でご記入いただくものです。記入が無い場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。

☆ご販売店様へ
お客様へ商品をお渡しするときは、必ず☆印の欄に所定事項をご記入ください。記入漏れがありすと、保証期間内でも無償修理が受けられませんのでご注意ください。

<ul style="list-style-type: none">本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。 本書の内容の一部または全部を無断で複製／転載することを禁止させていただきます。 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコムAVDサポートセンターまでご連絡願います。 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するもの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。 Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。 その他本書に記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。
--